



五島新聞

新年のごあいさつ

舞い上がれ！五島の絆と農業の力
第23回JAごとう農業まつり

五島農業を背負う畜産
肉用牛生産振興大会

五島に農業の力で活気をつけたい
令和5年度ながさき農林業大賞受賞
亀山光孝さん 青子さんインタビュー

2024

1

JANUARY
JAごとう
No.215

盈進小学校（富江町）で行われた『そば打ち』

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。

組合員ならびに地域の皆様
におかれましては、健やかに
新年をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

日頃よりJA事業、運営に
対しご支援ご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

昨年は、未だ解決されない
ロシアのウクライナ侵攻の影
響で続く原油や生産資材価格
の高止まり、子牛価格の下落・
低迷など組合員の皆様の農業
経営にとって厳しい一年とな
りました。

しかしながら、三年もの長
きに亘り流行した新型コロナ
ウイルス感染症がようやく終
息の兆しを見せ、様々な制限



が解除されたことで、人々の
流れや物流の活性化により、
緩やかながら景気の回復が見
られる一年でもありました。

この様な情勢の中で、組合
員や地域の皆様との繋がりで
ある「相互扶助の精神」の重
要性を再認識するとともに、
JAとしてしっかりとその役
割を果たして参ります。

当JAとしましては、自己

改革を実践しながら、「農業
者の所得増大」、「農業生産の
拡大」、「地域の活性化」の三
つの実現に向け、より一層積
極的に取り組んでいく所存で
す。

最後になりましたが、JA
の主人公である組合員の皆様
方が地域農業を守るために日
夜努力されている姿に敬意を
表すと同時に、JAごとうも
組合員・地域の皆様方と一緒
に五島農業をより発展させて
いけるよう、役員一丸とな
り努力して参ります。

皆様方のご健勝とご多幸を
心からお祈りするとともに、
農協経営に対しご指導ご協力
をお願い申し上げます。新年
のご挨拶とさせていただきます。

代表理事組合長 家永嘉弘

謹賀新年

皆様のご健康とご多幸をお祈り
いたしますと共に本年もJA事業に
なお一層のご理解ご協力を賜りま
すようお願い申し上げます

代表理事組合長 家永 嘉弘

代表理事常務 杉本 甚喜

代表理事常務 安田 宏

理事 山本 浩

理事 佐々野勝弥

理事 青山 一美

理事 平 康明

理事 田口 勇

理事 貞方 茂

理事 木戸 光昭

理事 角田 隆章

理事 今里 誠一

理事 山村 徳郎

理事 幹 保孝

理事 本谷 俊行

理事 舛田 好伸

理事 木村 秀和

理事 谷合千鶴子

理事 前田須磨子

代表・常勤監事 小賀半四郎

監事 寺脇 政善

監事 四辻 正之

監事 戸村 浩志

監事 阿比留都代美



舞い上がれ！ 五島の絆と 農業の力

第23回 JA ごとう農業まつり

地域の方々をお招きして日頃の感謝を伝え農業に対する関心と理解を深めていただこうと毎年開催されるJAの一大イベント農業まつり。今年は下五島地区で11月25日と26日、上五島地区では12月3日に開催され多くの来場者で賑わいました。

まつりのテーマは『舞い上がれ！五島の絆と農業の力』。農業情勢に吹く逆風を順風に変えて空高く舞い上がることを願って…。



令和5年度手づくり看板全国コンクール長崎県予選突破！

今年の農業まつり（下地区）でステージに展示されていたJAごとう青年部崎山支部の作品が優秀賞を受賞しました。12月12日に開催された県予選で決定されたもので、長崎県代表として全国コンクールへ応募されます。

一つの絵の中に、牛や豚や沢山の野菜を登場させることによって見事に畜産と園芸が盛んな地域であることを表現できている。畜産が地域農業を牽引している事を想起させる表現となっており、綺麗な大空のもとで元気に振舞う農畜産物の様子からも地元農業へかける生産者の思いや明るい未来に向けて取組んでいる様子がよく伝わる素晴らしい作品となっている。

審査講評



下五島地区

2日間にわたり開催され大勢の来場者で賑わった下地区の農業まつり。農産物の即売や電器・農機・自動車の展示会のほか、ステージイベントでは今回初めて中国伝統演舞の『変面ショー』が行われました。目にも留まらぬ速さで変化する仮面の数々に会場からは驚嘆の声と大きな拍手が沸き起こっていました。



金賞

山田美子さんの作品

コロナウイルス感染症が落ち着いた今年。姉と数年ぶりの旅行で訪れたジブリパークの思い出をお弁当にしてみました。イメージを形にするのは難しいけど楽しかったです。

銅賞

谷合千鶴子さんの作品

自分のために作りました。すしに『ほめられ酢』を使いました。ポテトサラダがピンク色できれい。でも玉子の黄身でかくれてしまったね。お店に並ぶお弁当は揚物や肉類が多いけど自分で作れば野菜を多く入れられていいですね。

銀賞

馬場寄奈津子さんの作品

自家栽培の野菜をふんだんに使いました。お弁当箱がちよっと小さかったかな。

お弁当コンクール実施中!!

お弁当コンクール

エントリーした35作品の中から ご来場いただいた皆さんの投票で選ばれました。

お弁当コンクール入賞者

褒賞	氏名(敬称略)
金賞	山田美子
銀賞	藤巻律子
銀賞	馬場寄奈津子
銅賞	谷合千鶴子
銅賞	谷合亜佑子
アイデア賞	浜村マキ子
アイデア賞	町野 鈴子
奨励賞	中村 シツ子
奨励賞	浜里知以子
奨励賞	小田 オク子
特別賞	藤原 マツエ
特別賞	向原 久美子
特別賞	山田 八重子
特別賞	大座 友子



和太鼓の演技で開幕



大人気のケレンジャーショー



力強く舞うよさこい



可愛いチアリーディング



荘厳な龍が舞う龍踊



元気いっぱいのちびっ子エアロビクス



観客を魅了するダンス



来場者参加で行われた〇×クイズ



地場産野菜に長蛇の列



〇×クイズの賞品を受け取る参加者



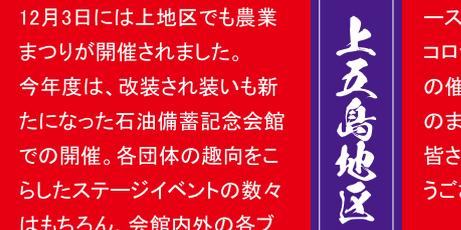
感謝の気持ちを込めて餅をまく役員



華麗なダンスに会場也大盛り上がり



大盛況の精肉即売



感謝の気持ちを込めて餅をまく役員



農機の説明を受けるお客様

12月3日には上地区でも農業まつりが開催されました。今年度は、改装され装いも新たになった石油備蓄記念会館での開催。各団体の趣向をこらしたステージイベントの数々はもちろん、会館内外の各ブ

上五島地区

ースも来場者で大賑わい。コロナの制限解除もあり、どの催しも長蛇の列で、大盛況のまつりとなりました。皆さまのご来場誠にありがとうございました。

農産物コンクール



ごとうさん

農業まつり前日、出品された農作物のコンクール審査が行われ入賞者が決定されました。



ごとうさん



農産物コンクール審査結果(上地区)

農産物コンクール審査結果(下地区)

部門	褒賞	品目	支店名		氏名(敬称略)	
			支店名	部門	品目	氏名(敬称略)
ごとう農業協同組合	組合長賞	有川 果菜	生姜	川崎フサエ	若松 加工	つわぶき 西村タクノ
	(4点)	有川 果菜	インゲン	根津初子	上五島 根菜	切干大根 田中秀樹
	奨励賞	若松 根菜	大根	奥畑イト工	上五島 葉菜	アイスプラント 田原奈美枝
	(2.2点)	北魚目 根菜	大根	尾上さつき	若松 加工	ささげ豆 笹山ケイ子
		上五島 根菜	大根	道越佐奈枝	有川 加工	ゆず胡椒 伊東カズ子
		有川 葉菜	白菜	戸村フチヨ	有川 加工	生姜佃煮 岩本富士枝
		有川 葉菜	白菜	田口昭洋	若松 果樹	ゆず 笹山ユウ子
		有川 根菜	人参	川崎フサエ	上五島 葉菜	レタス 前田須磨子
		北魚目 根菜	甘藷	浜田みち子	若松 葉菜	ネギ 奥畑イト工
		上五島 根菜	馬鈴薯	鉄川廣太	北魚目 根菜	生姜 古木洋子
	上五島 根菜	馬鈴薯	白水初江	北魚目 加工	粕漬け 山添やす子	
	上五島 根菜	里芋	田中松治	上五島 葉菜	ピーマン 永田友二郎	
	若松 葉菜	水菜	奥畑イト工			
	上五島 葉菜	ちんげん菜	鉄川廣太			
五島振興局長賞(1点)	上五島 加工	湯がきかんころ	道越佐奈枝			
町長賞(1点)	北魚目 根菜	甘藷	尾上さつき			
奨励賞	北魚目 果樹	みかん	浜田みち子	有川 葉菜	ほうりんせろ 戸村フチヨ	
(4点)	上五島 葉菜	キャベツ	田中伸子	上五島 根菜	大根 田中松治	

部門	褒賞	品目	支店名		氏名(敬称略)	
			支店名	部門	品目	氏名(敬称略)
上五島地区	全農長持県本部長賞	中五島 中五島	富江 田尾ファーマーズ 倶楽部	五島振興局長賞	フロッコリー	崎山 林田久満
	金賞	スナップ	本山 道下真吾	フロッコリー	玉之浦	上村孝幸
		かぼちゃ	富江 藤野周一	高菜	本山	野口信幸
	銀賞	インゲン	富江 藤野周一	白菜	本山	長尾五男
		中五島 中五島	富江 橋本博隆	カリフラワー	崎山	五島のやあしや(便)
	銅賞	パブリカ	大津 (株)HPIファーム	フロッコリー	西部	深松洋子
		かぼちゃ	大津 山下和義	シタケ	岐宿	水浦桂美
	銅賞	インゲン	三井楽 萩里 三郎	深ねぎ	大津	たばた農園
		スナップ	三井楽 久保 米男	金賞	玄米	玉之浦 近藤茂八
	五島市長賞	かんしょ	本山 長尾五男	銀賞	ささげ	岐宿 大町トマエ
かんしょ		崎山 山内ファーム	銅賞	玄米	岐宿 野口丈吉	
根菜類	金賞	かんしょ	崎山 亀山勇樹	金賞	レモン	富江 片町美津枝
	銀賞	生姜	富江 藤野周一	銀賞	煎茶	三井楽 藤井至
		かんしょ	西部 深松洋子	銅賞	柚子	岐宿 平野万寿美
	銅賞	生姜	本山 橋詰好広	銅賞	花	富江 古賀野忠弘
	里いも	岐宿 梅角静男		パパイア	大津 山本浩	
	カブ	富江 谷合千鶴子				

優良素牛の育成に

長崎県産素牛
3市場合同枝肉共励会

佐世保食肉センターで11月10日、五島、杵岐、平戸の家畜市場が昨年からの合同で開催する『第2回長崎県産素牛3市場合同枝肉共励会』で、佐賀県のかつ前田畜産の出品枝肉がグランドチャンピオン賞を受賞しました。

各市場から導入された牛の優秀な枝肉には、五島家畜市場賞が喜々津昭さん、平戸家畜市場賞が杉山光正さん、杵岐家畜市場賞が榊尾勝馬牧場にそれぞれ贈られました。

今回は、各市場管内から20頭ずつ合計60頭が出品され、日本食肉格付協会の「牛枝肉取引規格」を基準に審査。肉の面積や厚さで格付ける歩留等級や脂肪交雑、肉の色沢



などで格付ける肉質等級で表されま

結果は、60頭のうち51頭が最高の格付けA5等級を獲得。グランドチャンピオンに輝いたからつ前田畜産の枝肉は、枝肉重量603.5^g、ロス芯面積106^{cm²}、いわゆる霜降り度合を表すBMS No.は最上位の12で、協会の審査報告では、外観は各駆が発達して迫力がありバランスも良く、特に二分体の交雑は群を抜いており、切開面ではロース芯の形状も良好。僧帽筋も大きく切開面の各筋肉全体にも均一に交雑し、光沢に優れた質量兼備な素晴らしい枝肉と評価されました。



グランドチャンピオン賞に輝いた枝肉

褒賞	導入市場	出荷者	素牛生産者	血統			性別	生体重量(kg)	枝肉重量(kg)	BMS	格付
				父	母の父	祖母の父					
グランドチャンピオン賞	平戸	からつ前田畜産	萩原 隆	弁慶3	美国桜	百茂茂	去勢	856	603.5	12	A5
五島家畜市場賞	五島	喜々津 昭	角田 浅一	茂晴花	安福久	平茂勝	去勢	767	521.6	12	A5
平戸家畜市場賞	平戸	杉山 光正	淵 康裕	福之姫	安福久	平茂勝	去勢	817	547.5	12	A5
杵岐家畜市場賞	杵岐	榊尾勝馬牧場	山川 和敏	福之姫	華春福	安福久	去勢	870	603.6	12	A5

五島和牛育種組合による現地検討会が12月5日、五島家畜市場で開かれ、生産者らが見守る中、産肉能力に優れた雄牛の生産に必要な母体となる育種牛と長崎県が推奨する種雄牛『幸男』と『真乃介』の産子を調査しました。

会場では、育種牛認定候補牛6頭に続き、『幸男』の産子9頭、『真乃介』の産子9頭が並べられ、調査員が体高や体長、胸囲などを確認しながら一頭ずつ調査しました。

調査を行った全国和牛登録協会の穴田勝人専務理事は総評として「育種牛は、いづれも体積があり、骨がよく締まり鮮明な牛と感じた」と話し、中には「これまで県有種雄牛で、代々五島の中で管理されている牛がいることは県内でも他の地域にない貴重な財産」として「ぜひ、ここから種雄牛を1頭は出せるよう県に対して育種組合から積極的に働きかけてもらいたい」と育種牛の今後に期待を寄せました。



調査した牛について解説する全国和牛登録協会の穴田専務理事

育種は継続し繋ぐ

育種組合現地検討会

新規種雄牛『幸男』と『真乃介』の産子の調査については「皆さんと確認した通り『幸男』は側方から見れば体上線がきれいですが、後方からは背幅、腰幅、肋の張りが足りない。交配の際は中躯の充実した幅のある雌牛に『幸男』を交配し良い雌牛が生まれた際に地域に残すやり方が望ましい」としました。

また、但馬系に分類される『真乃介』については「県内にこれまで無かった系統で、何にでも交配できる使い勝手の良い種雄牛。何より産肉能力と脂肪交雑能力は高いが、個体のバラつきと体形に課題がある」と



種雄牛の母体となる育種牛の調査

「生まれた雌牛を残す際には、選抜基準値を上げ、体上線が明確で肩の付着に優れた牛を選んでもらわないと、五島の牛の特色が失われかねない」と話しました。

最後に穴田専務理事は、「育種事業は継続し繋いでいく事。どの育種牛にどの種雄牛を交配させ、どのような牛が生まれたか、皆で確認し合うことの大切さを認識して、先を見据えながら交配に取り組んでもらえると有難い」と訴えました。

五島農業を背負う畜産

肉用牛生産振興大会

子牛価格の低迷と資材の高騰で厳しい経営が続く中、12月5日、畜産農家が一堂に会し、JAG（ごとう）肉用牛生産振興大会が五島家畜市場で開かれ、五島農業の柱となる肉用牛の振興と活性化を改めて誓い合いました。

開催にあたり家永組合長は「とりわけ厳しい状況が続く畜産業ですが、本大会を契機に、五島の農業は畜産が背負っていくという気運の高まりにつながることを期待しています」と挨拶。

続いて、本年度のせりりで最も高価格な子牛の販売を称える表彰式が行われ、雌と去勢の子牛それぞれ上位3名の生産者に表彰状が手渡されました。大会では、長崎県農林部畜産課の小笠原俊介氏が「長崎県の肉用牛をめぐる情勢」と題し講演。

「現在、全国の繁殖雌牛の飼養頭数

高額販売表彰者



◆雌子牛高額販売表彰

順位	地区	生産者	せり月	せり価格
1位	山内	榊山口Farm	11月	1,281,000円
2位	三井楽	吉川久徳	3月	1,230,000円
3位	福江	出口和也	3月	990,000円

◆去勢子牛高額販売表彰

順位	地区	生産者	せり月	せり価格
1位	本山	中村西幸	3月	1,328,000円
2位	本山	酒井一男	1月	951,000円
3位	三井楽	馬場基一郎	11月	935,000円



肉用牛の重要性が再認識された振興大会

は、平成28年から増頭が進む一方で、飼養戸数は主に小規模層で減少傾向にあります。長崎県内では、2、080戸で9万1、700頭が飼養され、都道府県の中では今年、岩手県を抜いて全国5位にランクされました。県内における農業産出額1、551

億円に占める割合も畜産が579億円（うち肉用牛265億円）と重要な基幹項目となっています」として、県では肉用牛の振興のため『第3期ながさき農林業・農山村活性化計画』に基づき『チャレンジ畜産600億の推進』の計画を掲げ、令和7年に600億円の生産額を目指すしました。



決意表明をする寺内副部会長

そのためには、子牛の価格下落による資金繰り悪化をはじめとする多くの課題に支援や対応を強化する一方で、分娩間隔の短縮による「1年1産」を



目標に、「いかに子牛を多く生ませるべく多く売って多く売るか」など、コスト削減に有効な対策に取り組みむ必要性が説明されました。

最後に農家を代表して、ごとう農協肉用牛部会の寺内和彦副部会長から決意表明として「関係機関との連携を強化し、子牛販売頭数4、000頭を目標に、計画交配による肉質優良子牛の生産と、飼養管理マニュアルを厳守し、購買者のニーズに応える発育良好で、市場性の高い子牛の上場に努める」と声高らかに述べられ、大会が締め括られました。

知識を深め経営に活かす

五島地域肉用牛大学



講演をする叶有斗氏



自己研鑽に励む受講者

12月18日、五島家畜市場で本年度2回目となる『五島地域肉用牛大学』が開催されました。

長崎県五島振興局主催で開かれた同会は、鹿児島県農業共済組合曾於家畜診療センターより叶有斗係長を講師に招き『黒毛和種子牛における疾病低減と生産性向上への取組』と題し「生育と疾病の関連性」というテーマで開催。胎子中は妊娠末期（分娩2カ月前ほど）、出生後は若齢の子牛ほどより成長することから、妊娠末期の母牛や出生後すぐの子牛に対して十分な栄養管理を行い、しっかりとした骨格作りや免疫力・抗病性を獲得することが、下痢や肺炎などの疾病を防ぐのに重要だとする叶先生。約2時間に及ぶ講習に、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

五島に農業の力で 活気をつけたい

令和5年度 ながさき農林業大賞受賞

インタビュー

亀山光孝さん 青子さん

『令和5年度ながさき農林業大賞』の表彰状授与式が昨年11月18日、サンプリエール長崎(長崎市元船町)で行われ、五島市崎山地区で農業を営む亀山光孝さん、青子さんご夫妻が『トップファーマー』の農林業経営部門』の長崎県知事賞を受賞しました。

亀山さんは、主に葉たばこ220㍓、甘藷70㍓、麦類100㍓、高菜20㍓を経営。特に甘藷では、JAごとう契約甘藷部会の初代部会長として活躍されています。

今回、お忙しいなか、ご夫妻にお話を伺うことができました。

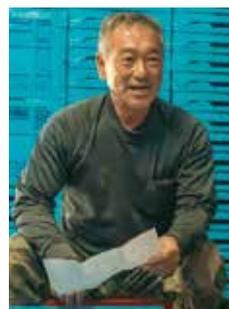
はじめに、大賞を受賞され



ながさき農林業大賞に輝いた亀山光孝さん、青子さんご夫妻

たお気持ちを探ねると「表彰式では、夫婦共とても緊張していました」と青子さん。光孝さんも「このような賞を頂けるとは思っていなかったの、ありがたいことですし、今後の励みにもなります」と笑顔。

光孝さんが農業を始めるきっかけとなったのが「実家



五島農業の未来を語る光孝さん

は親父の代から葉たばこ農家で、私は高校を卒業して福岡でしばらく会社勤めをしていましたが、結婚を機に五島で商売をやりたいと帰って来ました。商売の傍ら農繁期には実家を手伝い、時には友人の農作業も加勢していました。

『お前も自分の農業収入が



甘藷の選別をする青子さん

あつた方がよからう。どうだ馬鈴薯を作ってみないか」と言ってもらったことがきっかけで、葉たばこ収穫時期が重ならない馬鈴薯のトンネル栽培を始めたのです。

その後、父親から葉たばこを任せられ格的に農業に舵を切った光孝さん。「これまで地域の方々の温かい支えをいただいたおかげで農業を続けてこられました。今回の受賞もその賜物です」。契約甘藷部会の初代部会長も部会員の協力に恵まれたから務められたと言います。

「五島に農業の力で活気をつけたい」という熱い思いを胸に、甘藷がその起爆剤の一つになることを信じて「品種交雑の心配がなく、高品質な甘藷が生産可能なウィルスフ

リー苗の特性を活かして、安定した生産を続けることで取引先や消費者との信頼関係を築き五島産甘藷のブランド化を図りたい」と光孝さんは今後の展望について瞳を輝かせます。

「最近、五島に帰ってきて甘藷を作りたいという若者が何人かいると聞いて楽しみです。この若者たちに我々の思いや技術を繋いで、更に発展させてくれることを願っています」。

これまで光孝さんの農業にかける思いを理解し、支え続けてきた青子さん。苦労も多かったと思いますが「私は宮崎県の出身です。五島に来た頃は方言が全く理解できませんでした。今でこそ五島弁に慣れましたが、時々、お年寄りの方から言われたことが解らず意味を探ねることが今でもあります」と笑いながら話します。

「でも、一番感じるのは、私たちが農作業に追われていると、黙って手伝いに来てくれる地域の方々の優しさに救われていくということ。とても感謝しています」。

これを聞いていた光孝さんが「人は支え合って生きるもの」と一言。全てはその言葉に尽きるようです。

『二つの方針』に対応 ほめられかぼちゃ部会

JAごとうほめられかぼちゃ部会は12月5日、出荷説明会を開き、令和6年産生産計画について協議しました。

今年で4年目を迎えるMVM商事(本社兵庫県神戸市)向けかぼちゃは、野菜量販店の間でも『ほめられかぼちゃ』として認知度は年々上がり、MVMへの出荷増量の要望が強くなっているといえます。こうした中、MVMでは、『6月の国産比率の向上』と『ほめられ率の向上』の二つの方針を打ち出しました。

6月は正にJAごとうのかぼちゃの収穫時期。部会では、栽培面積も今年5鈔拡大して15鈔とする計画もあり、部会員を募り何としても期待に応えたいところです。

ほめられ率の向上については、現在、青森県から鹿児島県までの15県域で作られているかぼちゃの『ほめられ率』が昨年、平均で64.4%。これを最終的に75%に上げる方針です。このため契約単価にも品質基準で価格差を設けるなど、部会員の栽培意欲の向上による高品質なかぼちゃの出荷に期待がかかります。

自慢の歌声でJAをアピール

商工会の女性会主催で毎年開催される「愛のチャリティ歌の祭典」に、本年度も「JAごとう」チームとして4名の職員が出場し、その美声を披露しました。

地域貢献の一環として毎年参加させて頂く同イベントは、今年で第40回となる記念大会。12月10日に福江文化

愛のチャリティ歌の祭典



会館で開催されました。4名とも堂々とした表情で自慢の歌声を披露。また、壇上ではサポートメンバーがJAごとうの横断幕や着ぐるみを披露。残念ながら入賞とはいかなかったものの、会場を盛り上げると共にJAごとうの存在を地域住民の皆さまに大きくアピールしました。



三井楽産品まつり



恒例の産業まつり

青年部員とJA職員が出店

年末恒例の『五島の産業まつり』が市内各地で開かれ多くの来場者でにぎわいました。

JAごとうでも青年部のメンバーや職員らが五島の特産物や温かい食べ物でお出迎え。

三井楽では青年部が前日から仕込んでおいたアツアツのおでんを振舞えば、富江では特産の『五島ルビー』が店頭に並び来場者が寒さのなか買い求めていました。

予定していた岐宿町産業祭は生憎の天気で中止となり楽しみにしていた方々は残念がっていました。



とみえ産業市



総合事業の特性を活用

新規就農者様向け説明会



J Aごとうは、新たに農業をはじめられた方々にJ Aをより知ってもらい、農業を経営していく上で特に欠かせない金融面のサービスを案内する「新規就農者様向け説明会」を12月13日、本店で開きました。

説明会では、本店金融部の職員がJ Aの事業内容とJ Aバンクについて説明しました。

J Aバンクでは、就農するにあたって必要な機械や施設、運転資金などの提供をはじめ、J Aバンク長崎独自の資金を紹介しました。

また、営農面を支える農産園芸部や畜産部からもそれぞれの職員が事業内容やサポート体制などが紹介され、新たに農業を始められた方がJ Aを安心して利用してもらえるよう説明がされました。

連携強化で普及拡大



JAごとう共済代理店連絡協議会



代理店連絡協議会の平村和弘会長

開会の挨拶を行う家永組合長

J Aごとうの共済部は12月19日に下地区において、翌20日には上地区にて各地区の共済代理店を対象に、J Aごとう共済代理店連絡協議会を開催しました。

同会では令和5年度のJ Aごとう共済代理店における自動車共済・自賠責への取組結果についての報告がなされるとともに、法令順守を目的としたコンプライアンスへの取組について次年度の推進活動に向けた協議が行われました。

同会終了後には日頃の代理店活動に対する労いを込めて、また代理店同士の親睦を深めることを目的として会食を行い、次年度へ向けて更なる普及拡大を目指して機運を高めました。

次第

令和五年度第九回理事会

令和五年十二月二十二日(金)開催

1 議案事項

議案 No. 1

出資金の減口について

議案 No. 2

資産査定要領の一部改訂について

議案 No. 3

「組合員・利用者本位の業務運営」に係る取組方針について

議案 No. 4

理事との利益相反取引について

議案 No. 5

「ふるさと共創事業」を利用した防災拠点整備計画について

議案 No. 6

※可決・承認された

議案 No. 7

※可決・承認された

議案 No. 8

※可決・承認された

議案 No. 9

その他

議案 No. 10

その他

議案 No. 11

その他

議案 No. 12

その他

議案 No. 13

その他

議案 No. 14

その他

議案 No. 15

その他

議案 No. 16

その他

議案 No. 17

その他

議案 No. 18

その他

2 報告事項

報告 No. 1

主な事業経過と行事予定について

報告 No. 2

主要事業11月末計画と実績について

報告 No. 3

産直市場「五島がうまい」11月末実績について

報告 No. 4

令和5年11月末食肉販売実績について

報告 No. 5

令和5年11月～12月期県内畜市場市況について

報告 No. 6

令和5年度農業まつり合同展示会実績について

報告 No. 7

第23回J Aごとう農業まつりの結果について

報告 No. 8

令和5年度第1回・第2回リスク管理委員会の結果について

報告 No. 9

令和5年度未見込みについて信用事業の店舗機能再編説明会での主な質疑・回答について

報告 No. 10

貸付金の実行について

報告 No. 11

令和5年度第2回債権管理委員会の結果について

報告事項

その他

JAカードイベント

1月27日(土)
& 28日(日)

場所：Aコープ浦桑店
(上五島地区)

今なら！新規のお申込みで商品券※

1,000円分 プレゼント！

※商品券は農協関連施設で使用できる商品券です。

皆様のご来場お待ちしております！



☆ J A ごとう職員募集のご案内 ☆

地域の農業と暮らしを支えて、

生産者と消費者の架け橋となることが私たちの仕事です。

『JAってこんなところ』

J A の事業は多岐に渡り、勉強する事も多いですが、先輩職員が親身になって教えてくれます。長い目で見れば、様々な事にチャレンジできて、やりがいを感じられる職場です。やる気のある方なら、どなたでも大歓迎です。一緒に働ける日を楽しみにしています。

募集職種	一般事務（本店・支店の経理事務・窓口対応ほか）
勤務地	五島市／新上五島町 本・支店、事業所等での勤務となります。
勤務時間	8時30分～17時まで、休憩は1時間あります。
休日・休暇	完全週休2日制／祝日／有給休暇・年末年始休暇、慶弔休暇 等
福利厚生等	社会保険完備／退職金制度あり／各種手当（家族手当等）あり
初任給・賞与	大卒178,500円／短大卒167,500円／高卒155,000円 ※賞与は年2回支給あり（昨年度実績）

＜お問い合わせ先・応募書類（履歴書）提出先＞
〒853-0041 五島市籠淵町2450-1 TEL：0959-72-6211
ごとう農業協同組合本店 総務部（担当：原 依吹）
※新卒・中途・年齢等は不問です。



施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月
富江トマト選果場	9月～6月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
社会保険労務士へ相談してみませんか？
開催日 毎月第2水曜日（祝日の際は翌営業日）
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212

斎場 浄倫会館
誠意と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JA ごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922
営業時間：9時～19時（7月～8月）
9時～18時30分（上記以外の月）

※農家レストランは10時30分～14時（予約については別途）
※土日限定バイキング 11時～14時
料金 大人：1,500円 子ども：700円（小学生以下）
休業日：棚卸日（9/末、3/末） 年始（1/1・2・3）
水曜日（農家レストランのみ）

編集 後記

新年明けましておめでとうございます。本年もJA ごとうをどうぞよろしくお願ひ致します。
さて、皆さま年末年始はいかがお過ごしだったでしょうか。充実した年末年始を過ごせたでしょうか。妻が子供を連れて帰省していた私は、自由な時間を過ごすことができました。とはいえ、いつもうるさい家の中が静かだと少し寂しいもので、もう少し自由時間を堪能したい気持ちが半分、早く帰ってきてほしい気持ちが半分、何とも複雑な年末年始を過ごすこととなりました。新年からはまた新たな気持ちで、皆様に楽しみにして頂ける広報誌作りに取り組んでいきますので、今後もJA ごとうの広報誌をよろしくお願ひ致します。（長瀧 俊一）



●JA ごとうNo.215 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。